



平成6年5月20日発行

愛媛県温泉郡川内町・編集 川内町総務課・電話66-2222 有線2111・印刷 アマノ印刷



町の動き (5月1日現在)

- 人 口 10,644人(+25人)
- 男 子 5,022人(+16人)
- 女 子 5,622人(+9人)
- 世帯数 3,428戸(+28戸)

( )内前月比

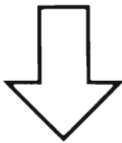
—— 今月の主な記事 ——

- いよいよスタート町指定袋によるゴミ収集他……………2～3
- 松くい虫防除事業の実施……………4～5
- カメラレポート……………6～7
- 取材ノート・役者ネットワーク……………8
- ふれあい・みんなの投稿欄……………10
- 平成6年度役職員名簿……………12～15

# 従来のゴミ袋



収集しません

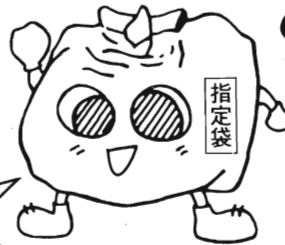


収集します

# 町指定ゴミ袋



収集します



ただし、従来のゴミ袋にゴミ出しシールを貼ることにより、平成6年度に限り収集します。

## ゴミ出しシール

- 台所から出るゴミは充分水を切ってから出しましょう。
- このシールのはっていない袋は収集しません。

川内町

みんなで川内町を美しくしましょう

7 cm

保健衛生実践会、農協、スーパー等で販売

15cm

1枚 60円

いよいよスタート  
町指定袋によるゴミ収集  
〜六月一日から〜

# ゴミ減量化対策の 補助制度スタート

生ゴミ減量化のため、コンポストと水切りペールの購入に補助制度がスタートしました。概要は、以下のとおりです。



## ◀コンポスト

生ゴミ、雑草、落葉など有機質のゴミを投入すると、ゴミは発酵、分解して良質の堆肥ができます。

- 補助金額  
器具本体購入価格の1/2  
(ただし、3,000円を上限とする)
- 補助対象限度  
一世帯2基以内
- 補助手続  
購入時に補助金額相当額を差し引いた額で購入。(要印鑑)
- 販売業者  
JA三内、JA川上

## 水切りペール▶

バケツの中に水切りざるが付いていて、台所の生ゴミを投入すると、自然に水切りができる。

- 補助金額  
器具本体購入価格の1/2  
(ただし、3,000円を上限とする)
- 補助対象限度  
一世帯2基以内
- 補助手続  
購入時に補助金額相当額を差し引いた額で購入。(要印鑑)
- 販売業者  
JA三内、JA川上



# ●松くい虫防除事業の実施について

「松の緑を守るため」に毎年実施している松くい虫防除事業を、本年度も次のとおり実施致しますので、町民の皆様方の御理解と御協力をお願い致します。

## 【空中散布事業について】

### 一、散布区域

北方・前松瀬川地区の松林 九十一 ha

### 二、散布日時

一回目 六月六日(用)  
二回目 六月二十七日(用)

ともに午前五時頃から午前十時頃まで

※天候不良等により日程が変更になる場合がありますのでご了承下さい。

なお、変更する場合は有線放送等でお知らせ致します。

### 三、薬剤散布の方法

スミパイン乳剤(約一・七ℓ/ha)を水で三十六倍

に希釈し、ヘリコプターにより松林の上空約十〜十五mの高さから散布します。

### 四、使用薬剤と安全性

使用するスミパイン乳剤は、農薬取締法に基づき各種の毒性試験成績等をもとに厳正な検査を行ない、総合的に評価し、安全性を確認した上で、適正な使用方法等を定めて登録されています。また、人畜に対する毒性が低く、「毒物及び劇物取締法」に基づく毒物、劇物のいずれにも指定されておらず、いわゆる普通物扱いとされています。なお、スミパイン乳剤は、

農作物(稲、野菜、果樹等)林業、一般樹木、家庭園芸等の害虫防除に広く使用されています。

### 五、守っていただきたいこと

松くい虫防除の実施にあたっては、万一の事故を考慮して細心の注意をはらっておりませんが、より安全に実施するため皆様も次の事項をお守り下さい。

- 散布当日は、散布区域内の山林には立入らないようにして下さい。また、念のため散布後一週間程度は散布区域内の山林への立入りを遠慮下さい。
- 散布前日並びに散布当日は、危険ですからヘリポート周辺には近づかない

下さい。

● 蜜蜂は薬剤に弱いので散布当日から一週間程度は巣箱を散布区域周辺(概ね2km：蜂の通常の行動範囲)に置かないようにして下さい。

● 散布当日、散布区域周辺に車を駐車しないで下さい。

● 散布当日、散布区域周辺の方は念のため家畜、飲食物、洗濯物等を屋外に出さないようにして下さい。

〈備考〉重信町においても、薬剤空中散布を北吉井、拝志地区を対象に、第一回目は六月七日・八日、第二回目は六月二十七日・二十八日に実施しますのでご注意ください。

## 【地上散布事業について】

### 一、散布区域

塩ヶ森地区の松林 三 ha

### 二、散布日時

一回目 六月七日(火)  
二回目 六月二十八日(火)

ともに午前九時頃から午後三時頃まで。

※天候不良等により日程が変更になる場合がありますのでご了承下さい。

なお、変更する場合は有線放送等でお知らせ致します。

### 三、薬剤散布の方法

スミパイン乳剤(約三・三ℓ/ha)を水で百八十倍に希釈し、動力噴霧器を使って地上から散布します。

### 四、使用薬剤と安全性

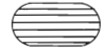
空中散布事業と同じ。

五、守っていただきたいこと  
空中散布事業に準じます。

※詳しくは、役場産業課にお問合せ下さい。

# 空中散布事業

散布区域



ヘリポート



# 地上散布事業

## 中小企業金融制度 資金利子補給開始

川内町内において中小企業を営んでいる個人及び法人に対し資金の融通を円滑にするため利子補給を行うことによりその経営の安定を図り、もって中小企業の振興に資することを目的に、平成六年四月一日以降の借入利子に対して利子補給されます。

制度の内容は次のとおりです。

◎利子補給の対象となる資金  
中小企業金融制度に基づき政府系金融制度から融資を受けた設備資金。

◎利子補給対象者

一、中小企業であって、個人にあつては現住所を、法人にあつては本社を、いずれも川内町に一年以上有する者。

一、町税を完納した者。  
◎利子補給対象資金の限度額

一企業あたり一千万円を限度。

◎利子補給率

利子補給対象資金にかかる支払い利子額の百分の二十。

◎利子補給の期間

融資を受けた日から三年以内。ただし、融資期間が三年以内のものについては融資期間の範囲内。

◎利子補給の請求方法

受給者又は受給者の委任を受けた商工会長が毎年十二月一日から十五日以内に、所定の交付申請書を川内町長に提出。

◎提出先及び問い合わせ

役場産業課商工観光係

☎六六一二二二三

内線 四五

有線 二一六一



# カメラ レポート

## ◀ 5/1 ボタンまつり (井内)

今年も井内、永井さん方の園地では、丹精込めたボタンの大輪が開花して、訪れた人を楽しませた。

このボタンまつりも、この季節の井内のイベントとして定着したようです。



## ◀ デイサービス車 「えぐも」(二台) ▶



## ◀ 5/1 三恵ホームに「デイ・サービスセンターえぐも」が完成し、その落成式が行われました。

ガリラヤ荘につづき、三恵ホームでもデイサービス事業がスタートし、在宅福祉サービスがより充実することとなりました。

## お世話になります▶

松山東署川内派出所が新しくなりました。

玄関には、電光掲示板、オフィスといった方がいような事務室、広い駐車場。

近隣の派出所では、1番いいのではないのでしょうか。



## ◀5/5 川内町親善ゴルフ大会

町民184名が参加しての第1回川内町親善ゴルフ大会（主催：川内町体育協会）が松山ゴルフ倶楽部で開催されました。

早朝からのスタートでしたが、皆さん疲れも見せず、ゴルフを堪能していました。

## 川内町親善ゴルフ大会表彰式▶

全員がホールアウトしたのは、もう夕方近くになっていました。休憩ののち、懇親会並びに表彰式が行われ、優勝以下53賞が披露されました。

入賞者には、女性も多く、受賞のたびに歓声が上がっていました。

お疲れ様でした。



## ◀5/6 還暦式

中央公民館で還暦式が行われ、満60歳の町民66名が出席しました。

式典の後、記念講演（勝田利雄先生）並びに記念撮影が行われました。引きつづき、会食に移りましたが、緊張もとれ、皆さん旧交を温めました。

# 取材ノート

## 「山菜グルメの集い」

「キヤー」山にこだまする女性の悲鳴。なにごとか近づくと、「へびが出た」とのこと。さつそく、山の先達和田さんがマムシをいともたやすくお縄にする。丸々と太った大物である。鎌首をはねても、それぞれが不気味に動く。

四月二十九日、みどりの日に開催された山菜グルメの集いでのおもわぬ出来事である。この集いには、三十人近くの参加者があった。参加者全員が中央公民館へ集合ののち、徒歩で塩ヶ森山頂を目指す。快晴、山菜取り日和である。道すがら、山菜を採ってゆく。ところどころで大石延夫さん（山菜研究家）から山菜の説明を受ける。一度聞いても、すぐ忘れてしまう名前である。しかし、おいしい山菜の話は頭に残る。

山行も半ばで休憩をとる。四月とはいえ、さすがに汗をかく。近くに腰をおろして一

服。参加者同志、山菜談義に花が咲く。休憩ののち、一気に山頂まで登るといふ。急坂続きで、先程の楽しかった山菜談義がうそのように皆、黙々と登る。なんとか山頂へたどりつくことができたが、疲れで声がない。しばらく呼吸を整えていると、風が体を抜けてゆく。山頂での涼風、ありがたし。

しばらく動きたくないと思っているところに「昼食にする」というありがたいご命令。



山頂からのながめを楽しみながら、昼食をとる。参加者各々が昼寝、散策等、塩ヶ森を満喫している。

バスが迎えに来て、一同、下界に降りる。昼からは山菜の料理を中央公民館でチャレンジした。

ゴマあえ、天ぷら、まぐろフレークあえなど、二十種類以上の旬の味が並ぶ。どれも逸品であるが、種類が多くて、

## 後者ネットワーク

「大石四季成いちご」、「大石早生」、「大石中生すもも」という品種の名前をご存知の園芸関係者は多いのではないかと。

この品種は、福島県保原町の大石俊雄さんが永年の品種改良で生まれたものである。全国区のこの作物を普及させるため、東北から川内町へやってきたのが、大石延夫さんである。

大石延夫さんは、俊雄さんの四番目の子供（七人兄弟）として育ったが、やはり、門前の小僧で知らず知らずのうち

山菜の名前の書いた名札がなければ識別できない。



いよいよ試食である。学生食堂のように列を作り、少しずつ料理を自分の皿に取ってゆく。私も試食させてもらったが、特にコンロンソウの鮪フレークあえは、特有の辛味があり、印象深かった。

一日かかった山菜グルメの集い、ごくろうさまでした。塩ヶ森から持ち帰ったマムシのその後が気になりつつ、中央公民館を後にした。

にこの道に進んでいた。社会に出てからも、西武鉄道で観光農園作りの指導をしていたが、大石プラム普及のため、



大石 延夫さん

当地へ十年前に來られた。面の河の果樹園（二ha）で大石プラムを栽培する一方、高知、宇和島、大島等にプラム栽培の指導にかけ回っている。

また、本業以外にも、今回の「山菜グルメの集い」の指導者として、また、さくら会（ボランティアグループ）の活動と、忙しい日々を送られている。町づくり、地域づくり活動の話には、時のたつのも忘れるくらい熱が入る人である。※川内町を舞台に生き生きと演技（活動）している役者さん（人）をこれから紹介してゆきたいと思えます。生きのよい役者さん（人）の情報をお待ちしております。

（役場総務課広報係）  
☎六六一二二二二



# 新規講座のお知らせ

## 「レディース・クッキング」講座

日頃の暮らしの中で毎日料理を作っているヤングレディやミドルレディの皆さん、料理を習ってみませんか。同じ料理でもちよつとした工夫でおいしく美しく食べられます。家族のみんなを驚かし、あなた自身も作る楽しみを味わってみませんか。

参加ご希望の方は、六月十五日までに中央公民館へお申し込みください。



## おしゃべり講座

スピーチの

常識・非常識を  
学んでみませんか

結婚式のスピーチを頼まれて、どきまぎしたこと、ありませんか。もう少しウィットに富んだスピーチができればと、だれしも思うものです。

冠婚葬祭は、もちろんのこと、婦人会、PTA、公民館、常会などで司会や進行役を頼まれた時、杓子定規な話や、進め方をだれしもしているものです。

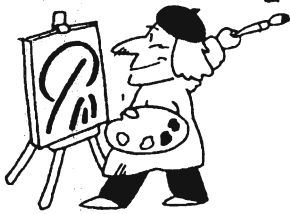
その場その場に応じた適切なスピーチができればと思っ  
ているあなた、いっしょに学  
んでみませんか。話し方教室  
というべき「おしゃべり講座」  
を七月から中央公民館で開講  
します。

参加ご希望の方は、中央公  
民館(☎六六―四七二二)へ六  
月十五日までにお申し込みく  
ださい。

## 各種学級・ 講座のご案内

今回、ご紹介した新規講座  
のほか、白寿大学、桜学級、  
わんぱく教室、若者自由塾、  
英会話教室、絵画教室、考古  
学入門講座などの開講を予定  
しております。

なお、詳しくは中央公民館  
(☎六六―四七二二)までお  
問い合わせください。



## サークル紹介

# 川内山草会

「花の好きな方・  
自然を愛する方 大歓迎」



外はあいにくの雨である。  
エビネ、ユキモチソウ、ク  
マガイソウ、イカリソウ、  
ヤマシヤクヤク、ヒトリシ  
ズカなど山草がひっそりと  
並んでいる。

四月二十三日、二十四日

の二日間開催された山草展  
には、丹精込めた山草が、

可憐な花を精一杯咲かせて  
いた。  
この山草展を企画、運営  
しているのが、川内山草会  
である。昭和五十六年に会  
長の高須賀直一さん他二名  
により川内エビネ会として  
発足した。途中、川内山草  
会と名前を変え、会員も現  
在十七名と大所帯になつて  
きた。

山草会では、会のモット  
ーである「花を愛し、自然  
を愛する」精神で、山草を  
ふやし、育てた花を自然に  
かえす活動も行っている。  
もちろん、会員同志の親睦  
会も多い。六月にも山草展  
を企画しているとのこと。

入会ご希望の方は、吉久  
高須賀直一(☎六六―二三  
一六)まで。

川内町文化協会

げんきな  
よい子に



## わが家の愛ドル

満1歳を迎えられる赤ちゃんの  
写真とコメントを募集します。  
コメントには名前・住所・生年月日・  
両親の名前・赤ちゃんを紹介する  
簡単な言葉をそえて誕生日の前月末  
までに役場広報係まで送って下さい。



周りの話題や写  
真、イラストな  
ど送ってね。  
待ってま〜す。

ふれあい

笑顔すてきでしょ！必殺にここにたまし  
いたずらしたってこれさえあれば、お母さん  
なんか恐くない！

(板戸)  
中川 聖也くん

次男(五月十六日生)  
父・晴日 母・久美



よろしく



はじめまして  
ヨロシク!!

(茶室南団地)  
近藤 直也くん  
次男(五月二十日生)  
父・敏則 母・清美

## 満1歳です!

## みんなの投稿欄

先日、井内で行われたカヤ山の火入れの様子を松山営林署川内森  
林事務所、森林官の青木茂さんが寄稿してくださいましたのでご紹  
介します。

青  
木  
茂



### カヤ山の火入れ

四月十日、井内の川東部落  
共有「中ノカヤ山」面積二ha  
(代表者・城戸 明外四十七  
名)において、森林法第二十  
一条の手続きに基づく許可の  
火入れのため、営林署長の命  
により現地立会を行った。

当日は、花冷えて気温12℃  
風向きは南から北で穏やかで  
作業条件が整う中、早朝から  
川内町消防団第三分団、班長・  
東義隆外十三名を含む、総勢  
三十三名が現地に集合、全員に  
よる打合せの後、八時に火入  
れ区域の防火帯(幅員六〜七  
メートルを刈払い)を設定、  
風向きを確認のうえで頂上部  
から着火し、順次下方へ火入  
れすることを申合せ、城戸実  
行責任者の指示により、分担  
を六班編成、火みちのポイン  
トに配置、九時四十五分に着  
火、隣接の国有林、林道等へ  
の影響は皆無で、十三時三十  
分消火した。

このカヤ山は、水源かん養



保安林であるが、地区単位の  
屋根ふき用の良質なカヤを共  
同栽培のうえ、採取すること  
を目的として、隔年(二年ご  
と)に雑かん木や雑草木を除去  
し、維持管理が行われている。  
また、各地でカヤぶき屋根  
の「カヤ」の確保が難しい状況  
から、希望者には若干の供給  
にも応じたいと言っている。  
カヤ山の火入れ作業後は、  
全員参加による慰労の宴に仲  
間入れさせていただく中で、  
お互いの労をねぎらい合い、  
地域おこし等、コミュニケー  
ションを深め、世代を越えて  
の町づくりが求められている  
ことを更に実感した一日であ  
った。

# 婦人会 だより

## ボカシを 作りました

四月二十四日、中央公民館  
第二・三学習室で、第一回ボ  
カシ作りを終えました。

とても大勢の方が参加して  
下さり、あわててプリントを  
コピーして追加したりしまし  
た。広い室内がいっぱいで、  
ぶつかりそうになりながらの  
作業でした。

今までのコンポストは、生  
ゴミを腐敗させる堆肥でした。  
これから試みようとするボカ  
シ堆肥は、EM菌という微生  
物を活動させて腐敗を防止、  
植物に有益な発酵分解を促進  
する発酵堆肥です。

EMとは、有効微生物群を  
意味します。有効微生物は、  
生き物で土が本来の力を回復

し、豊かな田畑になる手伝い  
をしてくれます。

詳しく言いますと、光合成  
細菌・放線菌・酵母菌・乳酸  
菌など十属八十種以上の菌類  
の微生物が共存しています。

この多種多様な微生物が土  
壤中でお互いに共存共栄し、  
連動し合い相乗効果を発揮す  
る仕組みになっているのです。

### ボカシの作り方は簡単

① 新しい米ぬか四割と、変  
色していないもみがら四割  
をよく混ぜる。

② 井戸水または、一昼夜汲  
み置きした水道水のうわ水  
四〜五割を四十度くらい  
に温める。

③ そのお湯に糖蜜二割を  
よく溶かした後、EMを二  
割入れてよく混ぜる。

④ ①に、よく溶けた混合液  
をジョウロで何回かに分け  
て掛け、均等によく混ぜ合  
わせる。片手でギュッと握  
って開けると、三〜五個く  
らいの固まりに分かれる水  
分量にする。

⑤ それを密閉容器に入れ、  
しっかりと蓋をして密閉状態  
で十日くらいねかせる。

(甘ずっぱい発酵臭がすれ  
ば出来上がり。)

⑥ 日陰でゴザや紙の上に広  
げ、二、三日乾燥させ(サ  
ラサラで水気が全然ない状  
態)密閉容器にて保存する。  
これをボカシと言う。

ボカシの使い方は、何回も  
お知らせ致しておりますが、  
各ご家庭に合った使い方をす  
ればいいのです。

1 水切りバケツを使う場合、  
生ゴミ・ボカシと、練り  
返して入れ上から押さえる。  
一杯になれば十日ほど置き、  
土に埋めても、コンポスト  
に入れてもよい。但し、そ  
の上に土をかけること。

2 生ゴミを直ぐコンポスト  
に入れても、土に埋めても  
よい。この時、生ゴミの上  
にボカシをふりかける。コ  
ンポストは、時々土を入れ  
て押さえておくこと。

3 プランターに入れる時も  
土・生ゴミ・ボカシ・土と  
サンドイッチ状態にする。  
生ゴミは、水切りバケツで  
ねかした物の方が早く堆肥  
化する。

◎ ボカシの量は生ゴミ一  
に約十〜二十倍と言われて  
いるが、腐敗臭がしない程  
度を使用する。肝心なのは  
水切りバケツもコンポスト  
も腐敗させない事。少しで  
も腐敗臭がすれば、直ぐ多  
めにボカシを投入する。

第二回目からは、  
毎月一回ボカシを作ります。  
この夏及び町内放送でお知  
れしますから、どなたでも作  
りに来て下さい。無料で持ち  
帰って頂きます。

若し、各支部公民館などで  
ボカシ作りをする時は、EM  
菌と糖蜜をお分けします。

(六六六一三〇一 山本迄)

### ボカシ作り・ボカシ販売

五月二十九日(日)

中央公民館三階学習室

午後七時半〜九時まで作り

ます。尚、ボカシの販売も

いたします。

### 石けん販売

五月二十九日(日)午後七時

〜九時まで 中央公民館三

階学習室にて

### 桜学級(外米をおいしく)

五月二十八日(土)午後二時

中央公民館調理室

### 花いっぱいフォーラム

六月二十六日(日)

午前八時 産業道路へ集合

十時半より：シクラメンの

### 夏越しの講習

十二時より：会食(用意し

ています)

どなたでも多くの方のご参

加をお願い致します。

### 六月のボカシ作りと販売

六月二十六日(日)の花いっ

ぱいフォーラムの後、二時

よりボカシ作りと販売、石

けんの販売も致します。

川内町婦人会

六年度 役職員名簿 (敬称略)

お世話になります (五月二十日現在)

○町議会

議長 梅崎進  
副議長 花山光重

▽総務文教常任委員会

委員長 成川耕造  
副委員長 宇和川光雄  
委員 梅崎進  
竹内頼衛  
池川守良  
妻鳥堯淳

▽保健福祉常任委員会

委員長 黒川房房  
副委員長 田井能国男  
委員 細川武雄  
花山光重  
三棟義博  
片山益男

▽産業建設常任委員会

委員長 松本量  
副委員長 佐伯文夫  
委員 菅野忠  
片山凌太郎  
廣川和雄  
酒井克高

○教育委員会

委員長 大西良温  
委員 佐伯清明  
樋口妙子  
和田正計

(教育長) 櫻田喜志男

○公民館運営審議会兼社会教育委員

委員 皆川悦紀  
竹田敏行  
白戸正臣  
山本アツ子  
神野豊  
佐伯尚  
高須賀仁  
高須賀木雄  
高須賀英隆  
池川由登  
渡部元續  
成川耕造  
和田義雄  
橋本矩之  
十亀文雄  
宮田恵子

○文化財保護審議会

委員 酒井孝一  
熊田慶衛  
樋口由登  
和田義雄

○農業委員会

会長 三津山恵生  
代理 片山凌太郎  
委員 細川清春

委員

細川武雄 田井良藏 高須賀将 中井和廣 丸山正治 寺西健治 大西繁正 越智義夫 宇和川幹夫 寺阪龜俊 田井野定俊

○民生児童委員

総務 高須賀英隆  
副総務 橋本久  
副委員 藤山正  
委員 近藤静馬  
佐伯小枝  
近藤藤子  
北條和子  
富久真平  
大野勇作  
今井鎮雄  
内田時芳  
國勝尉  
仙波サチコ  
濱田美勝  
桑原芳雄  
佐々木雄  
渡部早子  
新田トミカ  
菅野伊都子  
橋本矩修  
渡部洋美

○選挙管理委員会

委員長 北條信義  
委員 藤田恒行  
菅野修  
高須賀易生  
高須賀博

○固定資産評価委員

委員長 高須賀正博  
委員 白戸宏明

○監査委員

熊田慶一  
廣川高

○水道事業運営審議会

委員 片山凌太郎  
菅野忠  
廣川高  
松本量  
田井能国男  
渡部進  
桑原貞利  
佐伯牧雄  
八木石松  
佐々木雄

○行政相談員

和田義雄

○人権擁護委員

高須賀恵三郎  
高須賀鶴男  
大西良温

○交通安全指導員

班長 加藤サチ子  
指導員 中島菊將  
中島政  
亀田島  
渡部武雄  
越智俊充  
重松強

指導員 戒能祐一

渡村セツ子  
山本アツ子  
近藤カヨコ  
大西ツタ子  
大石悦子  
大倉淑子  
倉部シヅ子  
近藤眞智子  
橋本ミヨ子  
江本紀久子

○婦人会本部

会長 藤本カヨ子  
副会長 近藤ツタ子  
書記 大石悦子  
監事 大倉淑子

▽婦人会支部長

河之内近藤貴美恵  
則之内佐伯典子  
前松瀨川洪洋枝  
横灘地小野彌子  
北方東二神八重子  
北方西野部深雪  
町東野首和子  
町西日浅日出子  
南方和田月美  
南方大西千里

○老人クラブ連合会

会長 白戸正臣  
副会長 菅野越一  
高須賀秀清  
松木喜代子  
菅野友親  
野中友博  
監事 野中友博  
会務 菅野友博

婦人部長

篠原澄子  
宇和川幹夫  
梅崎キヨ子  
友近サッキ  
川首藤鬼代志

▽老人クラブ地区会長



体育部会長

副会長

▽公民館長

河之内

則之内

井之内

滑川

土谷

奥松瀬

前松瀬

横灘団地

北東

北西

町東

町西

南東

南西

▽体育部長

河之内

則之内

則之内

三棟義博

渡部政近

佐藤清明

近藤武由

本郷茂孝

橋本静雄

曾我部一

佐伯賢一

篠森清一

三津山光生

横灘団地

北東

北西

町東

町西

南東

南西

菅野隆典

伊藤光幸

田部山功

丸山克巳

井内

滑川

奥松瀬

前松瀬

横灘団地

北東

北西

町東

町西

南東

南西

○PTA連合会

副会長

副会長

副会長

副理事長

副理事長

理事

理事

理事

理事

丸山正廣

渡部岩由

佐伯禎近

高須部政弘

濱中功治

橋本寛等

本義治

本義弘

相原茂則

野智晴豊

越智真晴

坂本憲俊

北野悦三

菅野心三

皆川俊晴

菅野悦三

菅野悦三

菅野悦三

菅野悦三

菅野悦三

菅野悦三

理事

監事

顧問

文化協会

名誉会長

副会長

副会長

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

酒井克博

三棟義一

熊田慶美

熊田慶美

森房義

森房義

池川由房

堀川由房

加藤サチ子

田部廣一

高須賀直明

戒能定雄

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

所長推薦

生徒指導

顧問

文化協会

名誉会長

副会長

副会長

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

理事

高須賀仁

山藤利博

近藤重男

和田義博

森房義

池川由房

堀川由房

加藤サチ子

田部廣一

高須賀直明

戒能定雄

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

高須賀直明

町西

南東

南西

横灘団地

区長

狩場屋

日浦

河田

徳吉

則野

永野

保野

一野

保野

保野

保野

保野

保野

保野

保野

保野

日出子

浅井直子

和田千美

大井西

井上

藤越

近藤

名越

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

近藤

横 横 西 宝 西 横 横  
 灘 灘 之 之 之 灘 灘  
 団 団 側 側 側 団 団  
 地 地 三 三 三 地 地  
 二 二 区 区 区 二 二  
 区 区 大 大 大 区 区  
 久 相 和 菅 菅 菅 武 佐 田 伊 相 高 桑 田 川 下 下 小 中 市 天 宮 上 宮 東 西 西 下 上 猪 下 上 且 原 宝 西 横  
 里 和 菅 菅 菅 武 佐 田 伊 相 高 桑 田 川 下 下 小 中 市 天 宮 上 宮 東 西 西 下 上 猪 下 上 且 原 宝 西 横  
 原 田 野 野 川 田 伯 能 藤 原 木 原 能 本 田 中 宮 原 鳥 三 津 渡 後 橋 江 松 渡 渡 松 桐 楓 野 金 石 田 馬 大  
 茂 義 文 数 孝 研 国 隆 俊 國 朋 範 義 由 良 武 秋 堯 由 三 政 真 岩 正 秀 昭 明 義 正 夫 雄 夫 雄 雄 洋 夫  
 則 雄 典 隆 雄 郎 二 男 志 雄 雄 厚 定 治 次 則 夫 秀 淳 比 博 男 雄 五 雄 昭 明 義 正 夫 雄 夫 雄 雄 洋 夫

西 横 横 横 西 横 鳥 三 上 松 松 添 川 水 相 土 滑 滑 滑 井 井 井 井 井 惣 惣 和 保 一 永 則 德 河 日 狩 問  
 之 灘 灘 灘 之 原 の 軒 ケ 音 之 之 之 川 川 川 中 中 中 井 井 井 井 井 惣 惣 和 保 一 永 則 德 河 日 狩 問  
 側 団 団 団 組 灘 子 屋 成 田 皮 谷 筋 越 谷 谷 下 中 上 上 中 西 下 高 野 渡 白 宇 小 宇 高 渡 淺 名 近  
 高 柿 区 川 區 營 山 高 田 渡 竹 大 佐 渡 今 篠 渡 中 曾 渡 坂 丸 渡 戒 菅 高 野 渡 白 宇 小 宇 高 渡 淺 名 近  
 須 坂 崎 本 野 田 須 野 岡 部 井 野 伯 部 井 森 部 島 部 曾 我 部 本 山 部 能 野 須 賀 中 部 戸 川 倉 高 賀 部 野 越 藤  
 勝 曉 富 福 清 義 守 清 正 俊 重 安 岩 瀧 正 信 俊 輝 綾 武 一 宏 洋 章 朝 盛 敏 新  
 廣 子 行 守 壯 市 博 修 友 修 力 市 美 和 市 行 雄 一 男 夫 廣 猛 也 夫 郎 雄 敏 一 子 宏 勇 三 功 之 明 平

吉 曲 道 八 北 茶 齊 板 竹 高 上 川 下 下 小 中 市 天 宮 上 宮 東 西 西 下 上 猪 下 上 且 原 宝  
 里 向 幡 幡 堂 森 之 戸 鼻 木 砂 川 内 マ ン シ ョ ン 沖 町 坂 町 場 神 東 町 西 村 村 市 市 窪 上 上 上 沖 泉  
 相 菅 菅 菅 高 真 乃 近 大 曾 細 渡 田 和 松 佐 菅 石 菅 篠 田 渡 寺 江 松 田 渡 松 桐 渡 淺 小 山  
 原 野 野 野 市 鍋 万 藤 石 部 川 部 能 田 木 藤 野 川 野 森 中 部 阪 戸 岡 中 部 本 山 部 野 倉 下  
 貞 吉 忠 一 孝 功 秀 滿 敏 省 優 政 一 惠 政 利 克 昌 龜 修 國 好 秀 久 鬼 成  
 勉 昭 修 勇 孝 志 治 輝 信 光 三 子 則 夫 英 勲 一 博 夫 彦 彦 義 武 郎 明 一 惠 要 男 郎 勇

# 松山営林署からのお願い

川内町には、梅ヶ谷山、根無山国有林等約五〇〇ヘクタールが所在しておりますが、これらの国有林は、松山営林署川内森林事務所が管理しております。

当署では、地元市町村並びに地域住民の皆さんのご理解ご協力を頂きながら、それぞれが、自然維持、国土保全、森林空間利用（森林レクリエーション利用）、木材生産等、森の持つ諸機能を十二分に發揮し、地域社会に役立つよう管理経営に努めているところです。

このような中で、昨年十二月東宇和郡野村町に所在する当署の小屋山国有林において、県道沿いのケヤキの大径木五本が盗伐される事件が発生しました。当署の林野巡視のスキを狙った極めて悪質な犯行であり、非常に残念に思っております。



通報先  
 松山営林署二四一〇五五〇  
 川内森林事務所  
 六六一二〇一四

# 社会福祉協議会だより

## 川内町ともしび会総会開催

ともしび

暗夜の荒海をゆく船にとつて、はるかにともる灯台の光は、どれほど大きな望みとなることか。

行き暮れた旅人にとつて、遠くに光る民家のともしびは、どれほど大きな救いとなることか。

砂漠をゆく隊商にとつて、空にまたたく北極星は、どれほど大きな支えとなることか。

光は人に希望と、救いと、よろこびと、やすらぎを与えます。

この光は、また、人間性の光として、すべての人の心の中に輝いています。

すべてのものを愛し、はぐくむ心。

美しさを愛し、善を喜び、真実を求めようとする心。思いやりと奉仕の心。

へ頭を雲の上に出し……

と、なつかしい小学唱歌の合唱によつて親睦体操を行つて

肩の凝りをほぐしてから、平成六年度川内町ともしび会総会が開会となつたのは、四月二十七日午前九時。

会長高須賀フヂエさんの挨拶は凛とした声で、ともしび運動の信条を交え心にしみるものがありました。続いて、

社協側の挨拶が終り、議事に入り桶書記さんから要を得た事業報告が、新会計さんから

詳細な会計報告が、山本監事さんから監査報告がそれぞれあり議事はスムーズに進み、

ついで平成六年度事業計画、予算審議が型のとおり行われ、出席者四十二名全員異議なく

拍手のうちに決定しました。

ここで六年度事業計画を掲げますと、独居老人給食サービス協力月三回を十二月、川内公園清掃を年二回、料理講習及び例会を年一回、独居

老人全員への暑中はがき見舞を年一回、独居老人へのクリスマスプレゼントを年一回、研修旅行を年一回。

奉仕活動としては、ガリラヤ荘、三恵ホーム訪問を年二

十一回が計画されています。その活動はすべて日本婦人としての美しい情操の培いから生まれた尊い奉仕の運動といえましょう。

社会福祉の仕事をするのも、文化の咲き匂う社会を築くのも、要するに、一人でも多くの人が、この自覚をもつこと、ともしびを点じることから始まります。

ともしび会は奉仕班を九班に分ち、会員は六十六名です。加入をお待ちしています。

本年度役員

会長 高須賀 フヂエ  
副会長 黒川 七重

会計 新 君子  
書記 山下 浄子

監事 山本 洋子  
一班長 近藤 カズ子

二班長 渡部 ヨシエ  
三班長 丹 幸子

四班長 仙波 沢子

五班長 戒能 千恵子  
六班長 石田 良美  
七班長 近藤 千春  
八班長 菅野 春美  
九班長 菅 愛子

ホームヘルパーとして  
宇和川 千代香



私はなぜか高齢者の方との会話、ふれあいが好きです。

明治、大正、昭和と様々な世代の対象者がいます。

明治生まれのTさんは、元気で独り暮らしをされています。訪ねると、とても喜んでくれ自分の歩んできた路を話され、その他色々経験したことを聞かされ、消費美徳の時代に育った私に「儉約」ということを教えてくれ、楽しい時間を持つことができます。

これからも信頼を得、人に安心感を与え、元気を出させる力を持つヘルパーになるよう勉強してゆきたいと思っています。

マイホーム資金は「年金住宅融資」で！

○利用できる方  
現在厚生年金保険の加入者で、加入期間が三年以上ある方。

○資金の使いみち  
新築住宅、マンション、販売住宅、中古住宅の購入および増改築等の住宅改良資金。

○融資金額  
所有資金の八〇%以内で、最高二、〇二〇万円まで。

○融資利率  
年四・二二%（一般貸付）

○返済方法  
元金均等返済・元利均等返済の選択ができる。

○返済期間  
住宅の種類によって五年から三十五年。

○受付期間  
平成六年五月九日（月）から六月十四日（火）までの予定（ただし、予定枠があまりますので枠に達しますと締切）  
※詳しくは愛媛県年金福祉協会（☎四一七六六七）まで。



# 年金

あれこれ

サラリーマンの奥さん  
国民年金の届け出は、  
お済みですか

厚生年金や共済組合に加入しているご主人に扶養されている二十歳以上六十歳未満の奥さんは、第三号被保険者として国民年金に加入しなければなりません、この第三号被保険者の届け出はお済みでしょうか。

この届け出は、保険料を納める事と同じ意味のある大変重要な届け出です。届け出を忘れますと、保険料の納め忘れと同じ事になり、年をとってから受け取る老齢基礎年金が少なくなるのはもちろんのこと、場合によっては年金を

受けとれない場合もあります。ご主人やあなた自身の就職・退職・転職などは、この届け出の提出時期です。届け出がないか今一度、ご確認ください。

「人生の節目・節目の届け出で、豊かな老後の備えを」詳しくは、役場年金係までお問い合わせ下さい。

## 国保 だより

### 老人保健制度

七十歳以上(一定の障害のある人は六十五歳以上)になると、「老人保健制度」で医師さんにかかることとなります。これは、国保の被保険者、あるいは職場の健康保険の被保険者や被扶養者すべてに適用されます。ただし、加入している医療保険の資格はそのまま残されます。

### お医者さんにかかるとき

お医者さんにかかるときは、市区町村から交付された「医療受給者証」と「保険証」を窓口にて提示します。これで、老人保健の適用者であることと、どの医療保険の加入者であるかがわかります。

### 一部負担金

診療を受けたときに支払う一部負担金は、次のとおりです。

	外来(1ヶ月につき)	入院(1日につき)
一部負担金	1,000円	700円
支払いの方法	ひとつの医療機関ごとに毎月最初の診療日に支払う。 総合病院では各診療科ごと、医科と歯科では別々に支払う。	入院日数分を支払う(ただし、住民税が非課税で、老齢福祉年金を受けている人は、1日300円を2ヶ月間だけ支払う)

※上記の金額は、平成7年3月31日までです。

## 人権擁護委員制度を ご存知ですか

六月一日は、人権擁護委員法が制定された日です。

昭和二十三年に政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行され、

国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。

いじめ、体罰、不登校児など子どもをめぐる人権問題が大きな社会問題となつていますが、次代を担う子どもの人権を積極的に擁護することが必要です。そこで、全国人権擁護委員連合会では、「子どもの人権を守ろう」を啓発活動重点目標に掲げ、積極的な啓発活動を展開しています。

全国人権擁護委員連合会では、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努めるこ

とを申し合わせております。

○法務大臣の委嘱を受けた川内町の人権擁護委員さんは次の方々です。

- 西組 高須賀 恵三郎  
☎六六一二六六八
- 永野 高須賀 鶴 男  
☎六六一三三二〇
- 吉久 大 西 良 温  
☎六六一四四六七

相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。



人権シンボルマーク

**川内町有線放送電話の  
加入者異動のお知らせ**

四月中の有線放送電話加入者の異動は次のとおりです。

- 加入
  - 松皮 花山 隆重 二八三〇
- 復帰
  - 齊院之木 齊院之木集会所 三九三九
- 名義変更
  - 市場 名越 秀樹
- (名越和章より) 三三四六
- 移転
  - 一ヶ谷 三恵ホームデイサービス(新館察母室より) 二九一八
- 東中村 柴田金物店中村倉庫(板戸より) 二九一八
- 保免 佐伯 雅敏 三六〇〇↓五一七一
- (保免住宅より) 三二二四
- 休止
  - 則之内 大野 小女 二六〇九
- 脱退
  - 水越 篠森サダコ 二七七二
- 川内マンション 田井能史朗 五五四九

## 6月予防接種のご案内

予防接種名	ツベルクリン反応検査、BCG接種	三種混合予防接種
接種日時	平成6年6月13日(月)、15日(水) 午後2時～3時	平成6年6月7日(火)、6月28日(火) 午後2時～3時
接種場所	健康センター2階集団指導室	健康センター1階集団検診控室
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4歳未満で平成6年2月28日までに生まれた乳幼児</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2歳以上4歳未満で1期3回接種していない幼児</li> <li>・1期終了後1年以上たつて2期接種していない5歳6カ月未満の幼児</li> </ul>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日は、朝の体温を計ってきて下さい。</li> <li>・予防接種を受けますと1カ月間は他の予防接種を受けることができません。</li> <li>・当日の入浴は避けて下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日は、朝の体温を計ってきて下さい。</li> <li>・予防接種を受けますと1週間は他の予防接種を受けることができません。</li> <li>・当日の入浴は避けて下さい。</li> </ul>
持参品	・母子健康手帳、印鑑	・母子健康手帳、印鑑
問合わせ先	予防接種に関して、ご不明な点は、健康センター保健婦までお問い合わせ下さい。 電話：66-2191 有線：5833	

## 6月ごみ収集計画表

清掃センター 電話 66-4989  
有線 3130

### 1. もえるごみ

収集曜日	収集地域	収集日又は収集変更日
毎	月・木 東谷・西谷(井内を除く) 土谷・滑川・天神・鳥の子・横灘団地	変更なし
	木 井内	
週	火・金 北方・南方	変更なし
	火 奥松瀬川	
	水・土 前松瀬川(鳥の子を除く) 町筋(天神を除く)	変更なし

### 2. もえないごみ・資源ごみ

収集地域	ガラス・空ビン類	空き缶等金物類	粗大ごみ
東谷・西谷(井内を除く) 天神・鳥の子・横灘団地	6月13日(月)	6月27日(月)	6月20日(月)
北方・南方・奥松瀬川	6月14日(火)	6月28日(火)	6月21日(火)
前松瀬川(鳥の子を除く) 町筋(天神を除く)	6月8日(水)	6月22日(水)	6月22日(水)
井内・土谷・滑川	6月9日(木)	6月23日(木)	

◇ごみ減量化推進週間 5月30日～6月5日◇

# 6月健康センターだより

7日(火)	胃・大腸がん検診 三種混合予防接種	受付 午前7:30~9:00 午後 2:00~3:00	(河之内公民館) (健康センター)
9日(木)	胃がん検診	受付 午前7:30~9:00	(健康センター)
10日(金)	子宮・大腸・乳がん検診 胃がん検診	受付 午前7:30~10:00 受付 午前7:30~9:00	(健康センター) (健康センター)
13日(月)	子宮・大腸・乳がん検診	受付 午前7:30~10:00	(健康センター)
15日(水)	ツベルクリン反応検査	午後 2:00~3:00	(健康センター)
16日(木)	胃がん検診	午後 2:00~3:00	(健康センター)
17日(金)	胃がん検診	受付 午前7:30~9:00	(健康センター)
21日(火)	子宮・大腸・乳がん検診 ヘルシーセミナー 日本脳炎予防接種(1)	受付 午前7:30~10:00 午前10:00~午後1:00 午後 2:00~3:00	(健康センター) (健康センター) (健康センター)
22日(水)	リハビリ教室「膝の痛みのあるかたへ…」	午後1:30~3:30	(健康センター)
24日(金)	こころの健康相談	午前 9:00~12:00	(健康センター)
28日(火)	三種混合予防接種	午後 2:00~3:00	(健康センター)
29日(水)	日本脳炎予防接種(2)	午後 2:00~3:00	(健康センター)
30日(木)	育児相談 育児学級	受付 午前9:00~10:00 受付 午後1:00~2:00	(健康センター) (健康センター)
毎週月曜日	不用犬買上げ	午前 8:30~10:00	(健康センター)
毎週水曜日	健康相談・栄養相談 母子手帳交付 妊婦健康相談 機能回復訓練事業	午前 9:00~12:00 午前 9:00~12:00 午前 9:00~12:00 午後 1:00~3:00	(健康センター) (健康センター) (健康センター) (ガリラヤ荘)
当番医			
5日(日)	藤石病院 (重信町志津川)		☎64-1234
12日(日)	西野内科クリニック (重信町牛渕)		☎64-2200
19日(日)	山本内科 (川内町北方)		☎66-2066
26日(日)	岸本医院 (川内町北方)		☎66-5670
(問い合わせ先) 健康センター 電話: 66-2191 有線 5833 救急病院案内 64-5632 (テレホンサービス)			

水の事故に  
注意を

面河ダム農業用水  
通水期間中の事故防止

本年も、来る六月六日から  
十月五日までの間、面河ダム  
より農業用水が通水されます。  
この期間中は、面河ダムの冷

水を多量に放流しますので、  
次のことに注意してください。

- 一、専用水路用地内、および  
周辺が児童等の遊び場とな  
らないよう注意しましょう。
- 二、面河ダムの水は、冷水の  
ため不用意に飛びこむと心  
臓マヒを起こすことがある  
ので、絶対に児童等が泳が  
ないよう厳重に注意しま

- 三、専用水路内に木片、廃棄  
物等を投げ込まないよう注  
意しましょう。
- 四、専用水路の施設にさわつ  
たり、破損したりしないよ  
う注意しましょう。



## 戸籍の窓

(四月受付分・敬称略)

☆お誕生おめでとう

ございます



住 所	氏 名	年 齢	死亡年月日	世帯主
住 所	保 護 者	続 柄	名 前	生年月日
原 沖	池 川 武 司	長 女	6. 3. 24	詩 乃
三 軒 屋	渡 部 光 長	長 女	6. 3. 22	真 子
鳥 の 子	田 井 康 之	長 女	6. 4. 1	佐 奈 江
下 沖	宮 崎 悟	長 男	6. 4. 3	翔 平
市 場	丹 生 谷 昭 二	長 女	6. 4. 7	愛 美
上 古 市	荒 木 伸 一	長 男	6. 4. 10	耀 一 朗
土谷発電所	山 崎 哲 利	長 女	6. 4. 14	未 園
惣田谷上	高 須 賀 健 治	長 女	6. 4. 17	彩

★ごめい福を

お祈りいたします



住 所	氏 名	年 齢	死亡年月日	世帯主
住 所	氏 名	年 齢	死亡年月日	世帯主
和 田 丸	佐 伯 明	68	6. 4. 5	佐 伯 明
問 屋	近 藤 ミノ子	78	6. 4. 6	近 藤 數 春
滑 川 上	今 井 ミヨ	90	6. 4. 7	今 井 時 芳
宝 泉	池 川 文 江	64	6. 4. 9	池 川 行
下 古 市	矢 野 信 次 郎	81	6. 4. 10	矢 野 信 次 郎
宝 泉	桑 原 ミヤ子	69	6. 4. 19	桑 原 巧 治
ガリラヤ荘	高 須 賀 馨	89	6. 4. 22	高 須 賀 馨
天 神	篠 森 徳 貞	65	6. 4. 26	篠 森 徳 貞
森	田 井 野 重 郎	85	6. 4. 28	田 井 野 定 俊

# 文芸

## 川内吟社

五月例会蝸谷選

牡丹や妹の忌修す雨の寺

戒能 芙沙

夏めくや妻鼻歌の朝厨

高瀬 照幸

訪へば牡丹の彩へ誘はるゝ

楠 治子

癒されて同行二人遍路かな

近藤 千春

## 川柳もじく吟社

四月例会喜撰亭選

政界の汚職庶民の胃がいたみ

佐々木胡舟

久し振り親子で交わすうまい

篠森美登里

酒 芽吹く春無情に掘って道作り

高橋 五陽

腹の中お見通しですレントゲ

渡部佐久良

万緑や昼を鎮もる秘仏堂

田中 乃武

苔庭によきお潤ひや夏近き

高須賀茅花

夏めくやショートカットの盆

渡部 那美

夏めくや水を濁して群るゝ鯉

大西 律子

崩れそつに赤い牡丹の重なり

和田寿喜枝

ぬ 木洩日の匂ふ坂道夏めきぬ

池川 水穂

石を切る山の高さの若葉かな

小倉 静波

気持よく夏めく帯を締めにつけ

宮内 竹仙

夏めくや軒寄せ合ふて峡の家

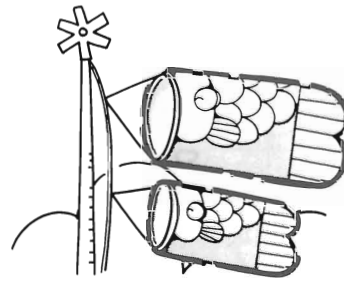
熊田 慶一

一樣に川風に向き鯉のぼり

中川 蛭舟

夏めきて軒の雀のいと多忙

池川 蝸谷



芽吹く子へ親の期待が大きすぎ

山本ひろ志

おいしさを一番先に蟻が知り

田中 若峯

おどり喰い胃でも動いている

平岡 深舟

よつな おそ霜の洗礼も受け春野菜

高岡 艶女

馴らされて一番旨い妻の寿司

山本 紫芳

合格の発表前の胃が痛い

田野岡田州

ストレスが寄ってたかかって胃を攻める 近藤 十歩  
胃力メラに鯉の気持ち少し知り 高瀬喜撰亭

### 六月例会ご案内

六月四日(出午後七時三十分より)  
中央公民館第三会議室  
〈題〉①半額 ②風車 ③包む  
新しい方のご参加をお待ちしております。

## 野の花

### ワサビ

清流に生えるので、ミズワサビ、サワワサビともいう。早春から、五月頃にかけて白い花を咲かせる。

鼻にツンとくるあのワサビである。この季節、山菜をよくいただくが、今年なんと、川内で採れた生ワサビをいただいた。(正確にいうと、食べさせてもらったのである。)市販のワサビとは確かに違う。ピリツとした辛味の中に、ほのかな甘さがある。(少しグルメリキドリである。)

人間わがままなもので、こんなワサビがあるのなら自然のワサビに出会いたくなつた。無理をお願いして

早速、一葉、食してみる。よくかんでいると、少し間があつてからツンと鼻にきた。間違ひなくワサビである。舌でワサビを確認した。ワサビは澄んだ水、常に流れのある、極く限られた場所にしか育たないという。清流のあかしであるワサビが、川内町にも自生していることがうれしい。



# 外号号5月

川内町名誉町民で元川内町長の藤井正さん(満81歳)が病氣療養中のところ、去る5月17日逝去されました。



名誉町民 藤井 正さん

藤井さんは、大正元年八月十三日旧三内村河之内のお生まれで今年満八十一歳。昭和十年から昭和十四年まで、昭和二十三年から昭和四十四年まで愛媛県職員として勤務され、昭和十五年から昭和二十年まで満州国官吏として勤務されました。昭和四十四年から昭和四十六年まで県国保団体連合会事務局長をされています。昭和四十六年から、昭和六十二年まで四期十六年間にわたり、川内町長として町政の進展に尽力されました。藤井さんは、「町民総親和」

「ガラスばりの町政」を基本理念として、町政を進め、簡易水道施設の整備充実、教育施設の整備、集会所建築、農林道や水路の新設改良、圃場整備事業の実施、工場誘致、町道網再編成、町営住宅建設などを進め、川内町の発展に多大の貢献をされました。これらの功績が認められ、昭和六十二年四月二十九日の春秋叙勲で勲五等双光旭日章を受章、さらに平成三年一月十五日名誉町民に選ばれました。藤井さんの主な功績は、次のとおりです。

- (一) 健康センターの建設、保健衛生実践会を通じての検診等を積極的に推進し、保健衛生の向上に努められました。
- (二) 水源地の増設、飲料水供給施設整備を実施し、飲料水不足の解消に努められました。
- (三) 学校施設の改善整備を推進するとともに、中央公民館の建設、勤労者体育センターの誘致、集会所の建築等、住民のコミュニティづくりの基盤整備に尽くされました。
- (四) 幹線林道の整備、森林組合の合併等、林業の振興に尽くされました。
- (五) 農道整備、水路整備、圃場整備等を推進し、農業振興の基盤整備に努められました。
- (六) 工業団地を造成し、企業誘致に努め、地域住民の雇用の安定と収入の確保に多大の貢献をされました。
- (七) 町道の七十八割を舗装し、町道の整備に努められ、また、河川改修、県道改修等の推進に尽くされました。
- (八) 社会福祉協議会を発足させ、在宅老人福祉の充実に努められ、また、町営住宅建設



申辞を述べる森町長

を推進し、住宅不足の解消に尽くされました。

## 合同葬で最後のお別れ

町では、藤井正さんのご逝去に伴い、生前のご功績にお報いするため町議会並びに関係者と協議し、森町長を葬儀委員長とする合同葬をもって最後のお別れをいたしました。

合同葬は、五月十九日午後一時から川内町中央公民館大ホールで行われ、町内外から約八百人の方々が参列し、在りし日の藤井さんのお功績や人柄を偲び別れを惜しむ姿が見られました。

あらためて町民の皆様と共に心よりご冥福をお祈りします。